

事業所名 放課後等デイサービス しんがくどう青葉

## 支援プログラム

作成日 2025年 3月 10日

法人（事業所）理念	私たちは利用者の利益を最優先に考え、子どもたちの未来の可能性を広げる支援と心の自立を大切にしたい関わりを提供します。多様で専門的な視点から支援を行うため、多職種が協働し、セラピストをはじめとする専門職が総合的に関わりながら、科学的根拠に基づいた療育に取り組みます。		
支援方針	子どもたちの困り感について、脳のネットワーク機能の障害に基づいた視点と5領域を網羅した視点で捉え、アセスメントを実施します。アセスメント結果を分析し困り感の理由を分析します。また、活動に子どもたちを無理に合わせるのではなく、子どもたち一人ひとりに適応した活動を提供するため、個別または小集団での活動を計画・実施します。		
営業時間	10時 0分から 19時 0分まで	送迎実施の有無	あり なし
支援内容			
本人支援	健康・生活	日常生活における基本的な動作の自立を促す支援を行います。食事動作（箸の操作等）や排泄動作の習得を目指し、発達段階に応じたメンタルヘルスの支援も実施します。金銭管理・時間管理・公共交通機関の利用方法・買い物訓練など、実生活に役立つスキルの習得を支援します。	
	運動・感覚	広い活動スペースを活用し、ダイナミックな感覚・運動活動を実施します。粗大運動ではバランス感覚や姿勢保持の向上を目指し、微細運動では手指の巧緻性を高める訓練を行います。中高生向けには、就労を意識した作業課題（手作業等）も取り入れています。	
	認知・行動	数や大小などの概念理解、聞く力・見る力の向上を支援し、学校生活を円滑に送るために必要な認知能力の発達を促します。個別のアセスメントを基に、適切な支援を行います。	
	言語コミュニケーション	指示理解の支援、発話意欲の向上、語彙力の向上を目的としたプログラムを実施します。発話が不明瞭な児童に対しては、構音機能の訓練を行い、円滑なコミュニケーションの実現を目指します。	
	人間関係社会性	中高生が多いため、社会性の向上を目的としたトレーニングを実施します。ルールを学ぶ遊びや協力活動を通じて、集団内での協調性や対話スキルを育成します。	
家族支援	定期的な面談を通じて家庭の課題を共有し、必要に応じてホームプログラムの提案を行います。相談援助を行い、家庭全体で連携しやすい体制を整備します。	移行支援	学校や他施設と連携し、アセスメント結果や個別支援計画をモニタリング・会議・面談を通じて共有します。
地域支援・地域連携	学校・相談員など関係機関との連携を行います。	職員の質の向上	・事業所内研修会、カンファレンス ・外部研修会への参加 ・スタッフの悩み相談サポート体制
主な行事等	調理訓練、買い物訓練、交通機関の乗り方 季節イベント（夏祭り、クリスマス会、初詣など） 保護者向け研修会等		